参考資料―１

宅地内の給水管取付替え及び掘削・復旧同意書

令和　　年　　月　　日

横浜市水道事業管理者

住　所

氏　名　　　　　　　　　　　印

電話番号　　　　（　　　）

|  |  |
| --- | --- |
| 施　工　場　所 | 区　　　　　　町　　　　丁目　　　　　番　　　　　地号 |
| お客様番号（栓番号） | 管区　　　　　　　　号 |

私が所有・使用する、宅地内給水管の取替えについては、次の確認事項により同意します。

１．取替え工事に伴う宅地内の掘削に関すること。

２．給水管の取替え範囲は、道路境界から宅地内１ｍ以内までとする。

３．物置、植木等、工事の施行に支障となるものがある場合は、水道局と協議の上、私共が当該物件を速やかに移設します。

４．取替え工事に伴い、不用となった管の撤去及び処理については、水道局に一任します。

５．取替え工事の掘削跡の復旧については

□発生土の埋戻し

□砂利敷設（砕石）

□常温合材（簡易アスファルト）

□モルタル復旧（厚さ５cm程度）

の復旧とします。

６．後日利害関係人等から異議の申出があった場合は、同意者において処理します。

参考資料－２

水道局からのお知らせ

災害に強い水道管へ取替える工事について

ご協力をお願いいたします。

（お客さまの費用負担はございません）

**１　水道工事のご案内**

日頃から、横浜市水道事業に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

水道局では、様々な水道施設を災害に強い施設とするための工事を行っています。

この度、お客さまがお住まいの地域で、次の工事を行うこととなりました。この

工事はお客さまがいつでも安心して水道水をご利用いただくために必要なものです。

**２　工事内容**

水道管（配水管）と各ご家庭に給水している水道管（給水装置）の一部をお

取替えいたします。**（次ページ、施工箇所図参照）**

**３　工事の掘削について**

**（１）宅地で布設替えをする場合**

宅地内の掘削を伴う工事につきましては、別紙、同意書の内容を確認いただき必要事項を記入の上、提出をお願いします。

あわせて、工事当日はお客様の立合いをお願いします。

**（２）道路部の布設替えのみで、宅地内は希望しない場合**

　　　同意書の提出は、必要ありません。道路部の給水管取替のみ行います。

次項につづく⇒

**４　施　工　箇　所**

 **宅　地**

**波状ステンレス鋼管**

**メータ**

**止 水 栓**

 **道　路**

宅地内１ｍ以内

**配水管**

水道局施工範囲

給水装置

**５　宅地内の復旧方法**

　　次の簡易な復旧については、水道局が無料で行います。それ以外の復旧を希望される

場合は、申し訳ありませんがお客様による施工となります。

（１）**工事箇所が、土の場合**

手順①　発生土の埋戻し（掘削した土を戻す）

手順②　砂利敷設（砕 石：４Ｃｍ程度の大きさのもの）

**なお、物置、植木等、工事の施工に支障となるものがある場合は、速やかに移設を**

**お願いします。**

（２）**工事箇所が舗装されている場合**

手順①　発生土の埋戻し（掘削した土を戻す）

手順②　砂利敷設（砕 石：４Ｃｍ程度の大きさのもの）

　　　手順③　常温合材（簡易アスファルト）又はモルタルによる簡易復旧

**なお、特殊舗装（タイル、レンガ等）の場合は、水道局による現況復旧はいたしかね**

**ますので、御了承ください。**

**６　お問合せ先**

　　　　　横浜市水道局　　○○方面工事課（○○水道事務所）工事（維持）係

　　　　　　　　　　　　　　　　担当者：○○　○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ○○○－○○○－○○○

水道用波状ステンレス鋼管を使用した給水管取付替工事チェックシート

別表―１

工事名：

請　負　人

現場代理人

給水装置工事主任技術者

（社名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）



|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工日 | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ |
| 取付替№　（原則として、設計図書に準じて記載） |  |  |  |  |  |  |
| チ　ェ　ッ　ク　リ　ス　ト | 分　岐　工　事 | ①水道用ｻﾄﾞﾙ付分水栓設置箇所の管肌清掃を行っているか。 |  |  |  |  |  |  |
| ②分岐位置は他の分岐管又は継手等から30㎝以上離したか。 |  |  |  |  |  |  |
| ③水道用ｻﾄﾞﾙ付分水栓が配水管に垂直に固定されているか。 |  |  |  |  |  |  |
| ④水道用ｻﾄﾞﾙ付分水栓の取付ボルトが片締めになっていないか。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑤取付ボルトを標準トルクで締め付けているか。＜表－１参照＞ |  |  |  |  |  |  |
| ⑥管種に適合の穿孔機、穿孔用きり、コア挿入機を使用しているか。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑦適切に切粉の排出を行いながら穿孔できたか。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑧穿孔部分に確実に密着形コアが装着できたか。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑨穿孔後、キャップを上部に取付けているか。 |  |  |  |  |  |  |
| ス　テ　ン　レ　ス　配　管 | ①使用する材料の規格等は適切か。 |  |  |  |  |  |  |
| ②管の切断は、ロータリーチューブカッターを使用し、管軸に対し直角に変形がないよう切断できたか。 |  |  |  |  |  |  |
| ③管に差し込み深さのマーキング等を行い、適切な差込位置で締め込みを行ったか。（溝付けなしタイプの場合）＜表－２参照＞ |  |  |  |  |  |  |
| ④溝付けタイプの継手の場合、適切な位置に溝付けができているか。＜表－３参照＞ |  |  |  |  |  |  |
| ⑤締付けは、パイプレンチを使用し標準締付けトルクまで締めこんでいるか。＜表－４参照＞ |  |  |  |  |  |  |
| ⑥締付けにより、袋ナットが焼き付を起こしていないか。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑦異種管との接合部は、適切な絶縁ができているか。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑧水道用波状ステンレス鋼管の波状部の曲げ角度は90°以内か。 |  |  |  |  |  |  |
| ⑨水道用波状ステンレス鋼管の波状部の曲げは均一であるか。 |  |  |  |  |  |  |
| 最終確認 | ①配管工事完了後、耐圧試験（常圧）により不良箇所がないことを確認後、洗浄・通水を行ったか。水質試験を行ったか。 |  |  |  |  |  |  |
| ②ポリエチレンスリーブの被覆を行ったか。 |  |  |  |  |  |  |





|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 取付替番号　No, |  |
| 給　水　台　帳　（ 出　来　形　図 ） | 行政区 | 区 |
| 年度 |  | 起工番号 |  | 工事場所（　） | 水栓番号 | ― |
| 管路番号 | ― |
| 工事名 |  | メッシュ番号 | ―　：　― |
| 請負人 | 社名　　 | 指定給水装置工事事業者名 |  |
| 現場代理人氏名 |  | 給水装置工事主任技術者氏名 |  |
| 横浜市水道局　　　　　　　課　　　　　　係 | 施工年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| （案内図） |
| 道路幅員：　　　　　　　ｍ | OP：　　　　　　ｍ | DP：　　　　　　　ｍ | 止水栓きょう設置 |
| 既設管接続位置 | □　道路内　　　　□　官民境界　　　　□　宅地内 | 　　□　有　　　□　無 |
| （取付替配管図） |

別表―2